

農林水産団体からの情報収集・分析結果概要

水産業

- 漁獲量の減少、養殖魚の疾病、アコヤ貝のへい死等が発生しているが、要因は海水温上昇の他、複合的で特定できないものも多く、今後の課題
- 様々な課題はあるものの、適応策として、漁場の変更や赤潮予察技術の向上、栄養塩類の管理等が必要

	主な影響とその要因 (●:科学的妥当性が確認できたもの、▲できなかったもの)	取り組むべき適応策
漁船漁業	漁獲量の変化(水温上昇、海流変化等) ▲	漁場の変更
ノリ養殖	養殖至適期間の短縮(水温上昇) ● 色落ち(家庭・工場排水等複合的) ▲	高水温耐性株の導入 栄養塩類の管理
マダイ養殖	有害赤潮(水温上昇等) ● 疾病の発生(要因不明) ▲	赤潮発生予察技術の向上等 密飼いの解消等
真珠母貝・真珠養殖	へい死率増加(水温、その他要因不明) ▲	アコヤガイの高温耐性強化
採藻漁業	水揚げ量の減少(要因不明) ▲	食害魚対策